

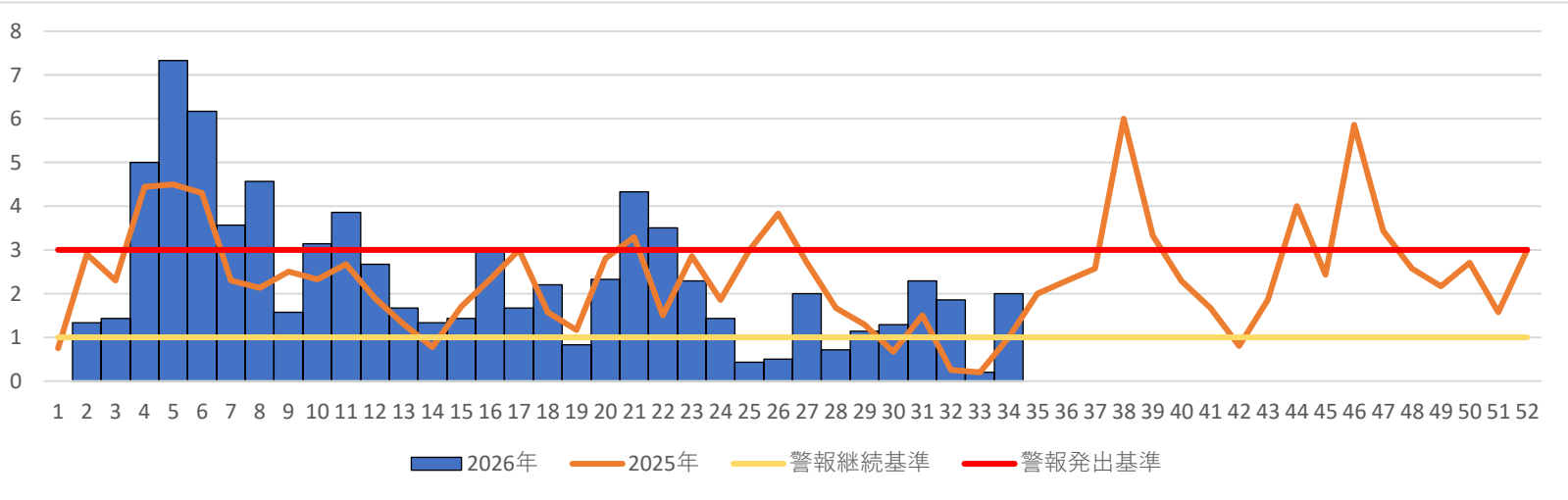
山城北保健所管内の感染症発生動向調査
(ARI定点、小児科定点、眼科定点、全数報告)

2026年 第34週 令和8年8月17日～令和8年8月23日

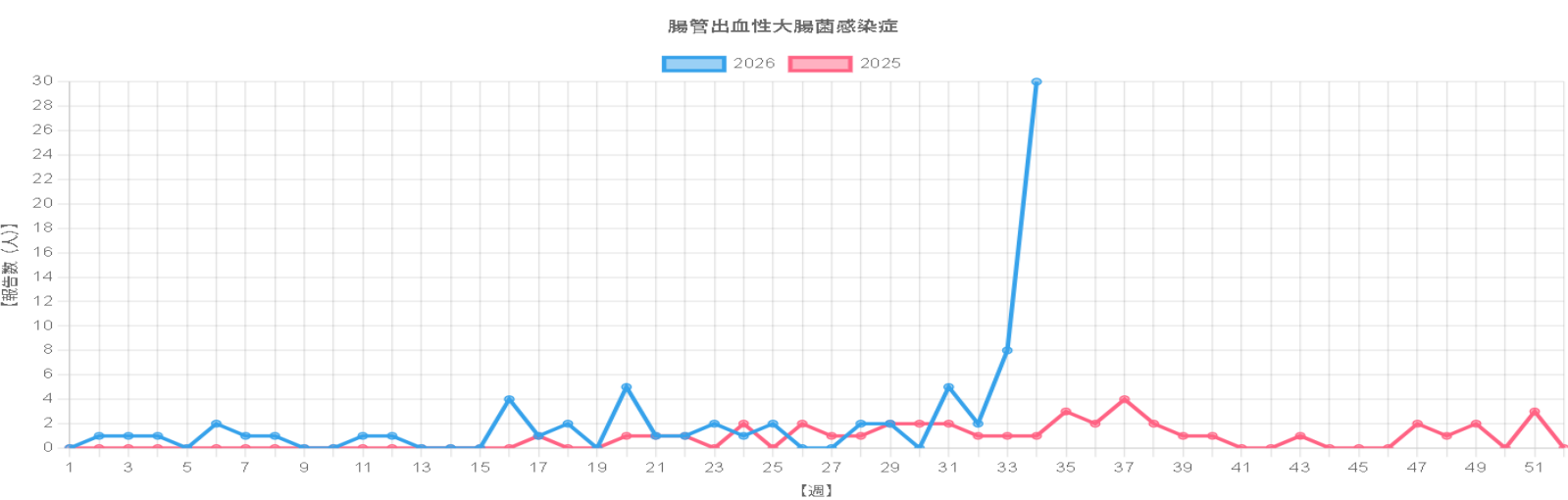
今週のコメント

- 「咽頭結膜熱」の定点当たりの報告数は、2.00（33週0.20、32週1.86）と増加傾向です。
- 「新型コロナウイルス感染症」の定点当たりの報告数は、1.89（33週1.56、32週2.50）と横ばいです。
- 「A群溶血性レンサ球菌咽頭炎」の定点当たりの報告数は、1.83（33週2.60、32週2.00）と減少傾向です。
- 今週も「腸管出血性大腸菌感染」が、京都府内において、例年よりも多く報告されています。感染予防として、食品の十分な加熱と手洗いの徹底をお願いします。

咽頭結膜熱（定点把握疾患）山城北保健所管内週当たり報告数



腸管出血性大腸菌感染症（全数把握疾患）京都府内発生状況



定点把握疾患 <特定の医療機関（定点医療機関）を定め、その医療機関を受診した患者の数を基に、流行状況を把握>

疾患名	定点あたりの報告数（前週比）	疾患名	定点あたりの報告数（前週比）
インフルエンザ	0.56 (0.00)	手足口病	0.33 (0.18)
新型コロナウイルス感染症	1.89 (1.21)	伝染性紅斑	— (0.00)
RSウイルス感染症	0.17 (0.85)	突発性発しん	— (0.00)
咽頭結膜熱	2.00 (10.00)	ヘルパンギーナ	0.33 (0.28)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.83 (0.70)	流行性耳下腺炎	0.17 (0.00)
感染性胃腸炎	2.00 (3.33)	急性出血性結膜炎	— (0.00)
水痘	0.33 (0.83)	流行性角結膜炎	— (0.00)

定点あたりの報告数 = 1 週間の報告件数 / 定点数

全数把握疾患 <全ての医療機関から医師の届出が義務付けられている感染症>

分類	報告
1 類感染症	報告なし
2 類感染症	結核1件
3 類感染症	腸管出血性大腸菌1件
4 類感染症	報告なし
5 類感染症	報告なし

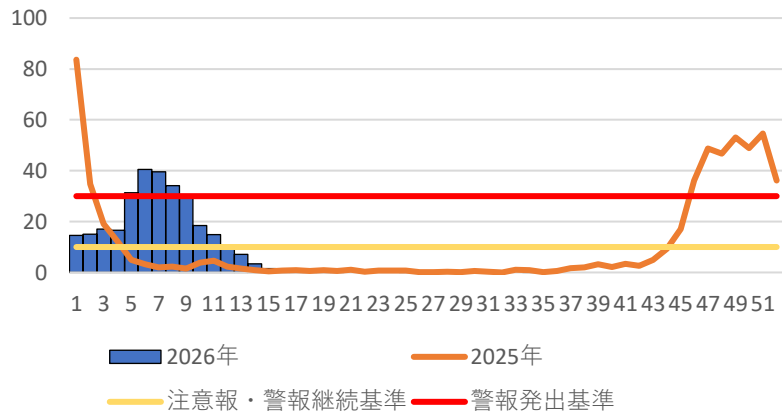
※このデータは速報値であり、今後変更等が行われる可能性があります。ご了承ください。

参考：京都府感染症情報センター

<https://www.pref.kyoto.jp/idsc/>

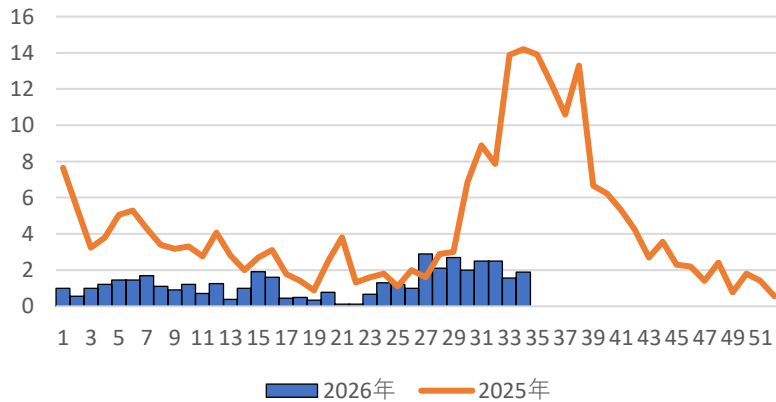
山城北保健所管内定点当たり報告数推移

インフルエンザ



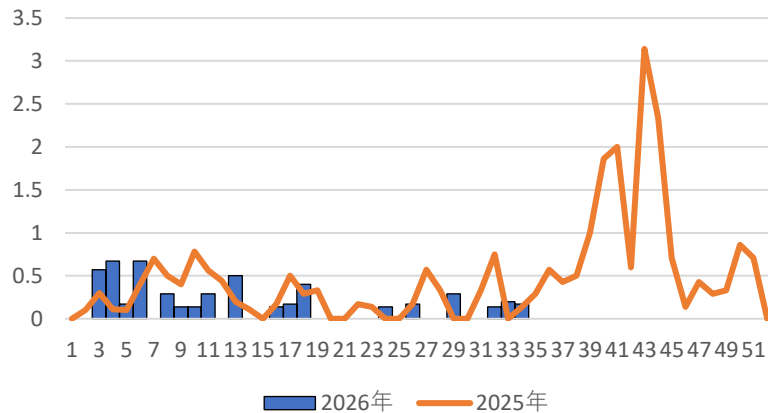
新型コロナウイルス感染症

警報基準なし

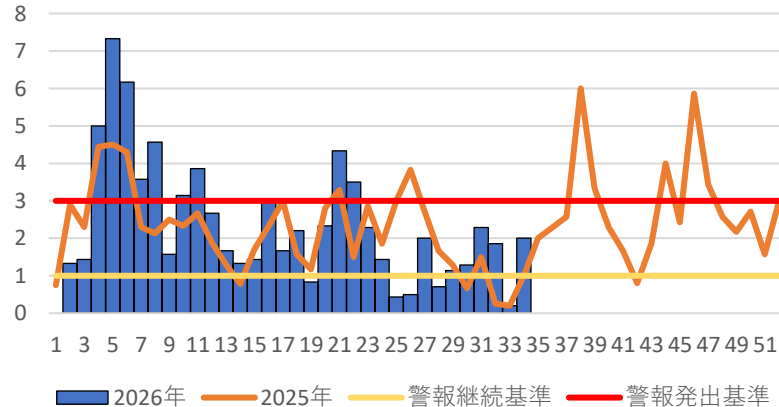


RSウイルス感染症

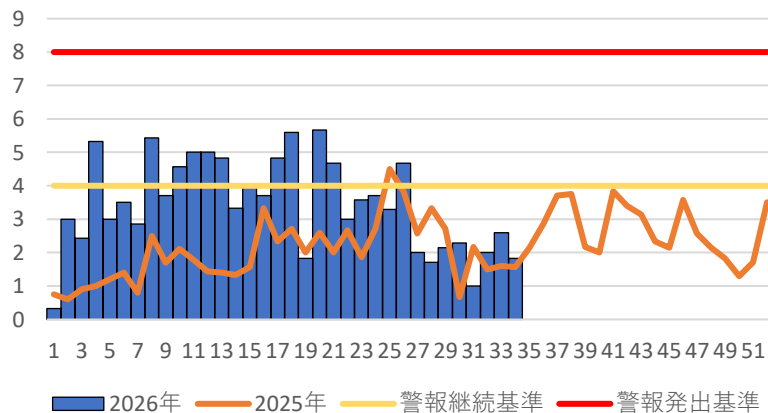
警報基準なし



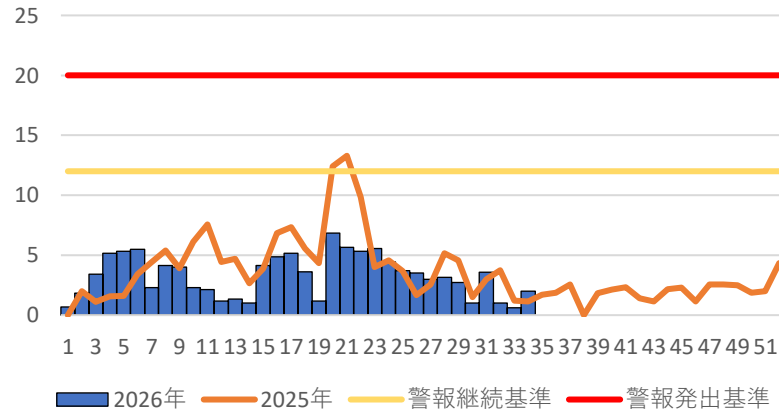
咽頭結膜熱



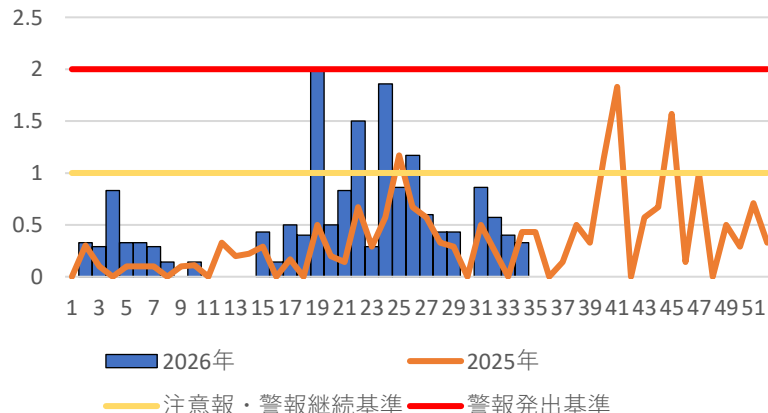
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



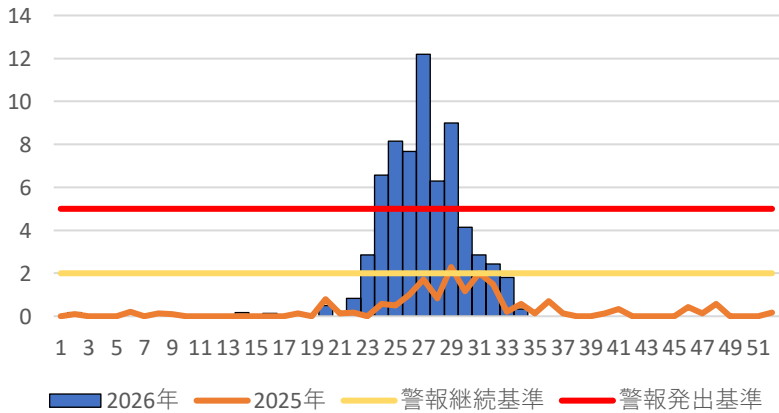
感染性胃腸炎



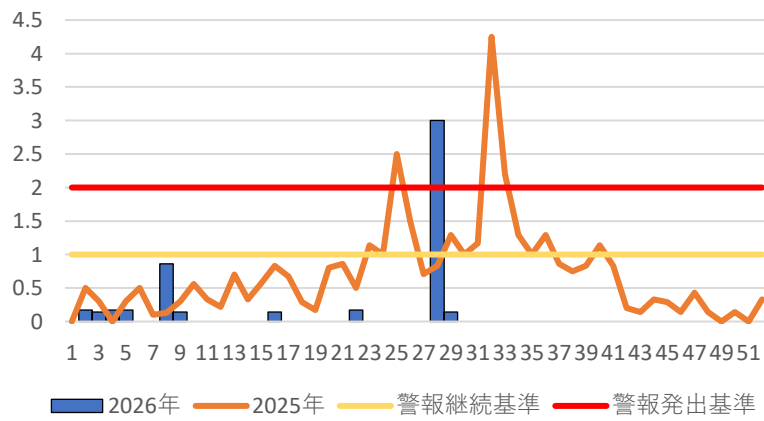
水痘



手足口病

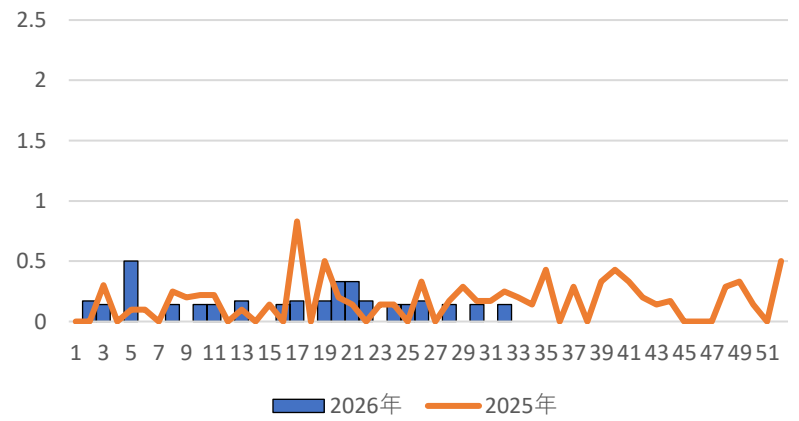


伝染性紅斑

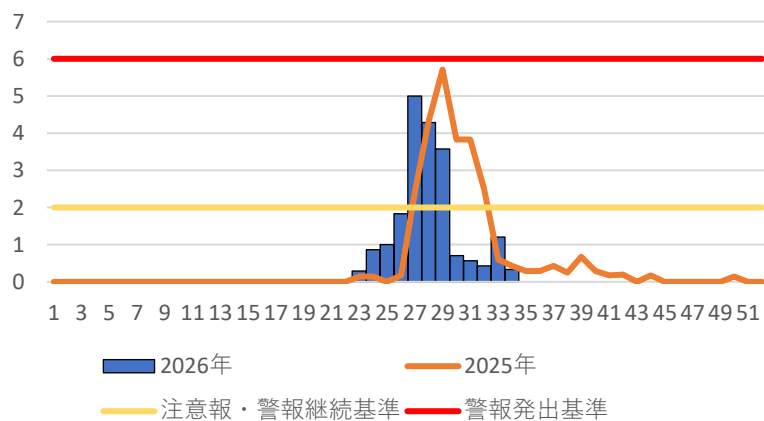


突発性発しん

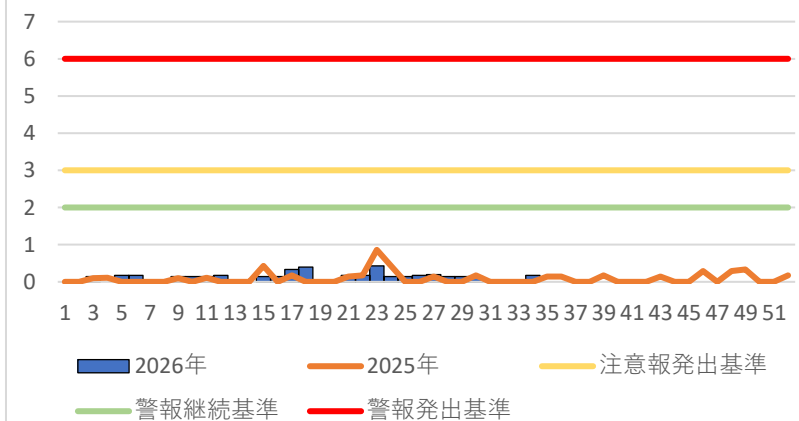
警報基準なし



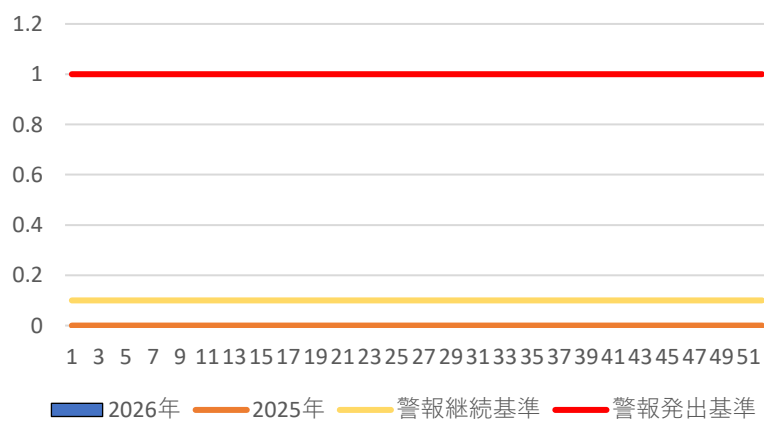
ヘルパンギーナ



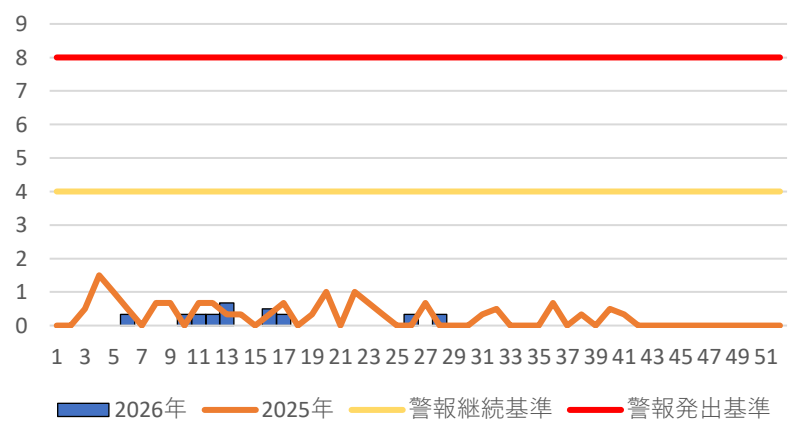
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎



流行性角結膜炎



警 報：1 週間の定点あたり報告数が、ある基準値（警報の開始基準値）以上の場合に発生します。

前の週に警報が発生していた場合、1 週間の定点あたり報告数が別の基準値（警報の継続基準値）以上の場合に発生します。

注意報：警報が発生していないときに、1 週間の定点あたり報告数が、ある基準値（注意報の基準値）以上の場合に発生します。

急性呼吸器感染症（ARI）とは

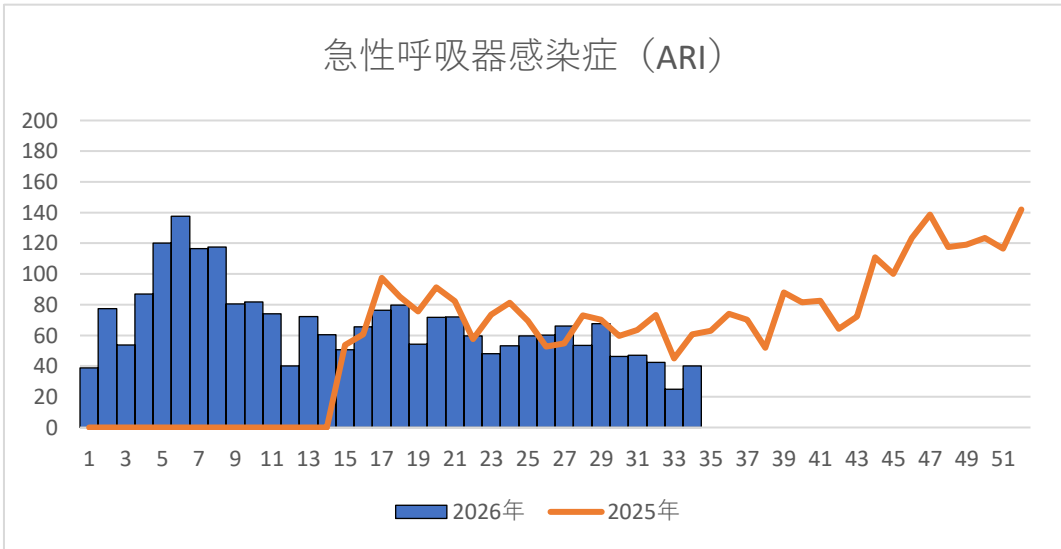
急性呼吸器感染症（Acute Respiratory Infection：ARI）とは、急性の上気道炎（鼻炎、副鼻腔炎、中耳炎、咽頭炎、喉頭炎）又は下気道炎（気管支炎、細気管支炎、肺炎）を指す病原体による症候群の総称です。インフルエンザ、新型コロナウイルス、RSウイルス、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナなどが含まれます。

令和7年4月7日からARIが感染症法上の5類感染症に位置付けられ、定点サーベイランスの対象となりました。以下の症例定義（※）を満たす場合に報告対象となることから、インフルエンザやCOVID-19等と診断された場合でも、ARIの症例定義の症状があれば両方の報告対象となります。

※ 咳嗽(がいそう)、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁(びじゅう)、鼻閉(びへい)のいずれか1つの症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例

	定点あたりの報告数（前週比）
急性呼吸器感染症（ARI）	40.17（1.62）

山城北保健所管内定点当たり報告数推移



※ 急性呼吸器感染症：2025年4月7日から集計を開始 <https://www.pref.kyoto.jp/idsc/old/ari.html>

参考：京都府感染症情報センター 京都府におけるARI発生状況